君하言아伍病験 ペエヲ製を集め

出敛

로다라나

加

三、五〇

--時間米

與馬馬馬馬馬馬 便力力力力力力力 自迄斗迄斗 由 引 引 引



							الأ		,		
張 與 講 宮 所 一 電話光化門三九五希		魚日幸易しろ	卓	名のみのみ	謝や  八号即沿井五枝を改造するは	中外 かかがる事間のいこのか以外	山上一口然故里二屆史外久建刘天甘	で、  でその歌脈を活動の機性的な	+=	一周专士术部员可安州可到着。	
态状铁		羊日报馬山支局。	後援 東	お 総戸敷を百二十六戸2社員を百一十二日二十份員の可ず可配員。	日本 可部館の現象を一歩み三起股の通貨をよい前子までの多大では個件	四年 高上の月七旬此也言解も弄む	《自身》を距今四十年前4開拓3新開1。不 見ずせ甲午以前の早齢十年4		十二世	知小常地郡職の安命三星衛地震	n Y
将北回龍塚里	紫	山勞農同友	主催馬	高任員士政選が男子可當船の日義相	が10日本祭が三人でかっまりませる 日本の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の	ユ星 然の分析氏里科七如此な言辞		湖 の 授神 お子の間を 別言り無法	二日 質施斗同時の一般の水道使用量減	可水月十五日安州《出版하中二日 智	虎
安 何 思 在 不 如 在 工	1 公签面大三寸出		4	九時で臨時総合も召	タル · ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の新昌漢氏が如比せ言辭者私席や	受け。 多子 多子 のなけ。 に川 の に 川 の に 川 の に る に の に る に る に る に る に る に る に る に る に に る 。 に る 。 に 。 。	11世界の類例を見れるものです。	き	- 光髮重的網查外属時水原上水型一种州五国下安州人民의像狀斗時	=
割	the fit of small size.	戯 大 會	有鲜料	1	古朴 王作文の對可いそ如此可甘今智	七二十語弊小世里愚蠢む言辞のりに二郎 小労や刈そ里豆以不せの父子	接七  上末路州在かりムト如此言符  現象  七末路州在かりムト如此言符	帯→抑彫迫等可呼幼稚不振並程月 キテゴ地位を暴論が耳 5キゴ	前用角用	本書の大器事形の海道で4の	百
j Z	II EN	則 五等現	===	整 體泉衡平分計臨時會	サロー般のガラン解ルタサウスの超れている。	外到 方面叫村天正二天中皆不安司	書中言称中のロの無极の説が語解	小路記者事必要みせる可以割り	陳位 選工事を連せが見い本月中の官へ	きその生活の路景 カ州市三年時	
立徳の新旺児	J.	亚壹百圓 二等現金五十圓	一、賞品一等	小同十一時の閉合おりいのは(居見	説中者の態度是の言語のドリの自尊	配中 花門洞料理業三云々 辛無根料	新見		11時以外界 計量冷實	人夫と全部罹災でき使用な後に一路を総督府は庫金支出三敗修っ	: =
B	李康世	九时埋立地		能 说道里是特用熟料世世女中多數學	ダモ オリ州ト各地人士等下視がものの論 意のタモルの平在も割り所感金の	です。 ではまれば、「生物能の生」という。 できる できる できる できる かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	余女   4日川南後小沢居耳耳りかり   円成   ?		부터	州郡面の大倉寺開寺五當地國家	<del>*</del>
金、原、麦	一 育 北 面	ことでしている。このでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	は ラフ・ビタ 花絲十州	本  復題呈命士文氏士  青年母五頁  本  廿金氷厚八七  青人四君生活  の	一多少日三年窓は中七人の題者	大世金祖者投前中四司号 4日	巡過 专业世内正民家內川貴任可以	語の音楽を	七川水道來月	小數四尺間政務分量補模有今日	Served
相學解析與新知識		四个时间至了一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	直の十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	11}	かり 此可論語する 引き 論駁のかる	の辞 自分下路すが十つ 中部野草の	百年 再羽自身を河中正道の云の引きの きゅうのよう こうりん きゅうしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょ しょう はんしょう しょう はんしょう はんしょ はんしょう はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ	君母犧牲的努力二里文化者	(安州)	日田監計の道の補助量ササイサー の交換がダモロ道方のはモ地方	郭
城里	金孔基在	州人子月是日本区量外日午月十二十二人子月是日本人工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工	· 对对代表者路氏号派送母	一門通常講演會ますソヨ決定习のモルー  居員は督寄年台主催呂毎週月曜日	ロターラリー サリモダメリー 放迎かる	一切 ピタのせい完全も臨所小布が	小無 敬系ハテリコ周節ラ母椒的か	一個日本大火は様の外風日本おり三日の星一筆音響のエル	四舉了與否立問查會計閱中中	可彷徨者专业将可以属可以道案	· -
天空 哈姆	·李等	1. 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	黄河道裁寧江堤坊寺收築市才爲市	と一會の熱誠	一大 サテリのは二星建設が大川中間に四十二年	·三 二司登为中日公立专家矿外中二年间 电闸路信用呼叫引工?全鲜春!	可感 一角血をサーユリテロ努力が、小感 一角血をサーユリテロを水焦之	하	児母別食量量が平常見入非水や早かり原士木部長り常地水	一大番安州水害 甲醛炎几分近三千	
画を対するというという。	e me	全种的印度等 医寄生 香料以	堤防改築工事認可	尼昌基督青年	ス对立問題を単かい引三の論公立の	で女子三無いけらい三過音をリリン	古書 茶飯的言辭の不過すれ、今月	日間を数でが中四面の連載も	北河谷	大小小小	
培	· 曹記 装 應 焕	中国中国中国中国中国中国中国中国中国中国中国中国中国中国中国中国中国中国中国	少少中可以(安州)	ヨト、スコミ	米杉 対没智覺草理致モ無サ早高曹佼郡財人 作っきゅうり マチ膜の大力ルニ	「恒の自力の三名教育機関を始づせて」と述大党判談の引の論目下朝	生一の現状の見といいいと複数者に	1 1 - 1 · 1	已女育包	川宝宝と	
起傷物の中へ付る映画	德面所	·자관성각의▲또는마모또록한문이	一般助青年的青光隊員の音楽鈴興寺一選金四州リの形蔵プラグイエ教会		の昨在む以音往々發見が以外 洪城	東仕り 中教育機開云々」可説が至っ	努力对对的特殊计二十十十二	講所感号	叶(密陽)	<b>井川業共進行号測覧を中の中</b>	
面		八七月时数号日外四四十十十十五日五	発行のウモリ本質淳氏司會下州來	潜文題の日本ハヤリかり不平寺解決	丁然 對も別門言解門三多大が嚴說の次	丙  科諸般な可不充分な単独質リロ	ツル運動の中言論自由も建設の	一 全炳壽君의南鮮巡	前主 当州多大可感想号與起州市東子	仁川市内各戸校『村モ左記日割	
村成 薫ぶから子へ周報		· 明明中的明年再分外外部中部四月	轉せ後今月六日州落成式を落大司		回三年斡旋の豆器前門書間掛けり多	歌前不可可三四二千六百九十二四	可女中也非該地方の州大歌迎き、歩い	沙川村二里前年會四十七年此	一覧の表情とは精神の名品のと難	配窓日割央定	
þ	里	그용다하는 것은 더우귀한입이다	六間者宏耿可建築が立時科堂を珍一髪で、4男田の牛片畑市隻近後十	11月中華見場中日主発十四日中山前	日午 守、李爽柱、金仁官、安錫祖外游F	光代 早東京震災救擠義捐金モナ四日	メヤー聖會量開催ガノ星又平準備のか	如何も回答の以外内以上各根	又可以置於我巡講院外遊路妹四州	副共仁川各學內	
九	<b>4</b> 2	八三天市 四十二旦▲中华火河中	一番の狭窄すの豆一般信徒小誠カナ	下州村七敬育以刀关部州平正曾四	での 達のタム円維持費の對かゆを期日	「晉」過數來仁川府官民間可对募集中之子」	4叶 小可五陰本月十五十六兩日夜日母十 二十二  新春月: 日本中日夜日	一川催かい教授がいるいの形式	三一後二郎二十四省の明見及の	(報)	
		竹川鲁州林中 有智二层等可靠自	徒升百餘名司遂可斗從來放會堂七	主唱がや叶七永田峯古先生の虐待	一三十二人の2女學士の二十九人の一可工學生を募集もの既の男學生の	東京震災教権の	学生 立てい路投票数の利能の貼りに子が 空ぐ地方有志の同じの三維持が	一日背年倉川日と早来川文子交		子育の教育を光分司を司がいけ	
II.	教	以下子今香の中部十二年正年正 日本	那東面西山里耶 女 一名 多名	",就可五學父兄叫學生专校銓內呈會	三當地禮拜堂可勞動夜學會是設立	が女 で女 で女 で女 で女 で女 で女 で女 で女 で女 で	4.4.全北益山郡益山面裡川私立光學	"鬼外皆口是生活者可以可则	すけそ校務で一層協張する一般   『『「11月1171~~』「〒一部第四回私介水菜學校三今秋 過般京城女子苦學生巡講嫁小賞地」。	一期早日を核務立一層拡張する一甲面北欧山血和方水源學校五今	
一 赤 京城		少年廿月中人日沙田 在八世の	西山牧禽堂客戈弋	大吉氏外下午二時の生徒を這々蘇	一个有、安錫龍、姜學龍外諸 . 平發把	日本同情金・3クロシリ(向州)	15. 光熙 女塾音樂會	一里介。三年刊七教育老非时中心	と野び生のと志様のは可高倫も	南七叶松彩节州各個銀里司の叶	*. 
<b>世</b>	城	豆 的印亚最外对平均的用 电音	負張福俊外二十人(顧泉) 書電料長本 劉電長村伊王 劉電	· 可立校外門返還可を中同校長四川 · 不言をメー弾で同盟分替を目明	女房程	我的州川三河男公田藏勘人土品	7年 (人) (大)	· 一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	教育 世十二十萬年現在密場到三十崇主中是非 (名陽郡城內居會達成氏耳長女金)	横氏を雇肥がは一般子仕ヨ川な	4
東京 <b>三年</b> 一年 米國牙和特代品	梧	여명하당하아 양호한성격을 이	總務金元俊、財務金三世、財務策	學生男女並六十餘名可如何並不平	贈う写を真	中修状す哀訴がその無限な感想を	備 4 大奔	LA al-	金順華爆의	州を校務サー展撮影がり馬可り	积
道義		되야▲지금~ 남녀학성의 삼립 비나 보이나 말이 얼마나 있다.	社会朴元玉" 削分址	本月十三日州居昌公立普通學校六	1 代安友學會引	里	10分 から回動が小速の開催が中午り			免産者熱心二旦納育司子中今秋	
振り 淳 <u>奎</u> 製		为中亚(私立仁昌學校)を界信司む	少生。子子子	一戶是公世校	場名司参拜者小有司サロの中(長城)	他 四十三七十二十三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	生影が立	de.	少叶可叫(侧手所观音》	中で別りは帯で近くなどの事件が一千合希別の馬山學校別は倉号組織	
木 州 米國		せ(県仁面)円の円(瀬阿里)がロア		三年二月ノルを上は	但 直員學談其他儒林曹校生合二百餘的  本署祭大务士男生で中南北六以7	· 酒雅·古音學·哀然中悲調三州· 雅明(川豊敬神版)・コッタコ	의教育熱	一扶安婦女	(十五一二十二前間可五今中東京震災州何	司多遺感の豆生製可干附近人士	
庄 換		한 (	提出者子注意なりのの中(唐暦)	忙む中の餘暇八有む可見各面長各山				10円での子を一般不確認	同情を表が	新川郎馬山面内を教育機関の不明の一大  しきにオモガルオラ	
京签級平澤驛前		110次十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	44 されざお水でれた及りで	字 之 原 中 氏 e 群 务 主 分	+ 長城文廟大祭舉行	金山精演士四水告教務州同情が平	189 黄蓉明、朴霊學、張潤帝, 書記	一時內當地青年會館內內村創立	別かり間に	<b>Б山岸穹沂</b> 廣長	
新競員 <b>剣</b> 雨	· L E	图 五世前都五安中小	殿が中林野査定	專利	部 海室町の町町(仁川)	一會三國版《主作鬼講演會》開作 《一章三國版》主作鬼講演會是開作	後安平仲、許嚴貞姜東	年北茂朱郡州村七本月十三日	が震災の 九元	(秋安)	
道	西面新成里	日本 中国 マンサミネセハゼ	突督府高等林野調査委員 9 去八日	<b>永禮郎守文化</b>	日 府聰內 平 老震災 地呈送付 車衣服の	高分의」の中を扶助引為が中去へ	李允和、思閏精准葯,幹事文在一組合長李蘋澤,李允和推薦。班	茂朱酒造組合總會	11、及終部は	加算員各句 金重電車に中の中修身等のの 擔任先生を普通学	
		(2) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	脹	高在鋪、路事部長金在錫(光	◎ 『釜山~星送付むりゃり方今仁川』	世界神の耳立い引入りの外野の	中選定がいりい	マ 中 (新泰仁)	即國學生多訪問	勞動夜學科程 4日語 算術 鲜	瓜
允缩		□○○○□ ▲八州中今号(市	高等林野調查	奉、社交部長金長壽、終理部一奉、社交部長金寿吉、惟肯帝長金	- 王衣服の還卒	此一数千萬雅及回胞の今そな引小刊	7中 推薦の非那の皇報告がの那守い公司を会上、第一の関するはない。	可可來週日早司夜學の不設置な		正基 青年會幹部辛永俊兩八回。家庭即可工擔任先生平四核部等	F
京釜線平澤里電話化七門ル八四番	<b>7</b> 2	Ì		長壽、康泰氏、宗教部長尹品	千八百八十四	日一次の日日飢餓日中豆刀刀七可憐	- 日今長、里野州艮井ドモ各二人(城) ヨユ如左の役員やお選挙がませ		同同同二十十二八〇	婦女夜9科程+鲜漢 第朝 日	
柳 基 歐米國斗中內守馬朝鮮劇塩		四百五十名		<b>趙野根、剛書記高在鏞、司</b>	4 回婦人曾仁川支部の母募集も新古屋 十五剣の 巨猫の えゅうふ グープ愛	一處者子の引は道路の彷徨が中間、一處者子の引は道路の彷徨が中間、	公教 ダムリ新局平本月三十日豆定す	女子外对教育者可可為非非女	等小學校 周十九日 三〇〇·	氏名号如左部日叶	
西労田里 一	IIF.	學文書堂合計二百二十九	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	合長金生場、總務尹品版、書		11年のアーニー		の合う ツーロイハ 載員介書別が	《游女學校》同十35日 一八〇:同《同》同《同》为18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 1	州金寺やム中果目平倉王寺牧師の婦女夜學を志願者小既可四十餘名	P
		<b>治英寮 同 太元乾 一四</b>	五左記事項を決議可の中の中一五次記事項を決議可の中の中	九囘定期総合者開催	双齊講演會一	四半人差	後年   大会   七会   一字   字上 字上   後有   号   り   り   り   野足 カ 子 む	*説明立後* 來賓中青年紳士家		三十日中司開始引星次定司のとい	
金字至第二十三年	面	多。 多。 多。 多。 多。 多。 多。 多。 多。 多。	月十三日	去八日下午八時の同校講堂内の村にかり場上の出土を記するでのよう。	可閉合おきの中(消州)	曾を開催が五郷幹事李光雨君		华院周圍四事情斗教育四必要亦	文學校   同一十三日   四二〇   74   84   10   10   10   10   10   10   10   1	そ九月十五日早可労動攻撃そ九日自會者開催する及び記す可婦女及	
版		文山 繁 同望月洞 州 多塔 一五	一件	<b>经省青年定</b>		《一時可馬山俱《部會館內可月特別》	明本月三十日の刃定がみなり對か	人に多す常売品な変女前的と可じ人に長李鉉ニ君の學院維持策せ撃	化肾炎 词 十二日 1100	御者の對サ效育者必要を認めの役 B	
· · ·	<b>3</b>	城河, 吳龍杉 一中河河 深度 河一	名間目	\$ 90 E (1)	四、配質式き祭行すタモヨ其外人士器一件衡平社で對も越旨書き説明司ユ	時山少年育では七去十三日下		学院設立も來歴も説明も後、名	學校別日割人員	全化扶安青年會可付 4 婦女子斗祭	
<b>8 8 李 电 秀</b> 所 吾 等 音	柳	城洞。金额學一	百	出呈百七十九萬五千圓9各其減少	忠北各地分社々員數十名《會集司	川息會		一十餘名の不過のサム十金洪逃れ日々雨りは二星來賓及學生やス	0 都有款	扶安青年	
進期講習所 长夷斗斗计引 三等作夹插 全 五 卷	]	地间金元杉	の五二圓子寄附市や中の中(水曜)と	此的非預金內大十三萬七千圓、貸口	少分社例立約會脱賀式き開催もW	一馬山	皆議論の粉々が少グセロ鍵で本紙	遊出の司台下の小祭行が父や日	V TO		
		齊 同龍城洞 康考默 一	《成外小篇分》一四叶三辅切外叶》《任所代》影影可显然心教授书号》	公出千四百十萬九千圓ママ前月の  節   電   で   で   で   で   で   で   で   で   で	後平分刑創立總會	(L)	t) 1	学式なス舉行が火み七寸院主命の別と、人間行うというという。	仁川)	父兄晋三义父四十去十二日《昨日经》《唐书》	
林在和张明中中中是社晚		似 yi 一 -	第長~川張のサリル夜學機関を	女サリム四組合銀行四月末帳尻サ を	は、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は		説明斗規	** 村子設立観賞式き九月十日で	スモル府内の念設す変も各断能の	ユ子弟当死生中安否者不知るい歌	
<b>迪</b> 甘福生	•	齊 同 李俊植 一	「中中毎夜熱心敦陵のそり似天路」	新品の買入厨職小主因の七影響も  歩	中州多大も感想を與おめいみ	忍一切一直 人名 医多种 医人名 医多种 医人名 医多种 医人名 医多种 医人名 医多种	院 小三十餘名《迷朴五臨時議長李]	全北井邑郡古阜面立石里瀛洲縣	<b>信號小盃主及4八百間4只象騰日</b>	中七馬山母生平分師者の父兄その4 船り間が上げればりの男子	
	所長禹 鎭 亨	益質	京志青年中國面長劉永錄八斗協議 國	中國軍百年百三十三萬余副斗本中 在 與餘國甲增加世見中吳本十五司甲 在	おい新派劇寺與行	面甲定員七左斗如朴可引	併 学 式 學 行	演洲學院	7分外のよう七百四二の昇騰する(の) プログライン	が見なる。	
デースシー 「味噌菜は七米四1 「味噌菜は七米四1	· 小 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	山洞、朴取英	「語學及學學の不足なる慨歎なり 後	的物棉布類 4二十餘萬圓 4 木材十九日	匀巡				予覧・七多器!皮及耳中発表大学の質・4 比三因から仁用電話質の	ラリカロシ上にてと	م. س
<b>计</b> 文	見む事でデ	有本本	14 美国 15 电影响 15 电影响 15 电影响 15 电影响 15 电影响响	以小枝次烈可叫血染多入二里七季 后四七米數月111十四萬餘圓七三日魚 全	外以	坂驛・集合耳・發程ならの同族の	*  1百三十六石9最多數号占する8  1百三十六石9最多數号占する8	開催す五臨時職長彭三辰に司倉馬山俱架部令館と3月削立總會	日然可架設公事小遲她司令不免事	・間(哈爾醬)	
京城鎮路二丁目五系地		学新寶 同古城洞 金志承 二〇	田中巡查教育熱	四日激波耳及五日輪移出日減少原	を同	何々双視察寺五常日午後十時4度  信前参信4寸月17日・間第1分	1日立米三百六石斗海州の下租一で1日本の東京の1日本の1日本の1日本の1日本の1日本の1日本の1日本の1日本の1日本の1日本	<b>刈り斗去十二日下午八時三十分</b>	目已機成《釜司送途不能二旦耳]5月1日機成《釜司送市》	、平壤五十四	
対永久被投刊上り	3	-	(唐禅)	八千圓,輸移入七百六十九萬六千  4	7台 計 佐州〇四・(七川)に	二司就於詔》十月十六日4別集世第二司就於詔》十月十六日4別集四十二十二	4.比中周石	管手準備せいなる所報を申斗如	京印架四葉合献を回道川東京設の		
. 亚	東	京孫 · 司 · 以山面 配則 洞 河 字 见一 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	集計号サリモリ大端奔忙可以の	三千個、輸移入中五百五十萬大十四十	外類人 二五〇 11三十	列大會 = 觀察三科富川郡	石正租を	税的分子有37人建筑外有对于四个线线更可以之注意小有对于四个	一式で既報斗如司注文も分社とは、	後の十七百年の後の	
《5男女司梅群金冶子屋》(6金)二十日分(二個	\$ <del>\</del>	(新學校同松明和) 金條沙 一六	在月半时长二十日外月晚先名下 文中各面凿配一二人式七名集中中 行	「野中中観中の経移出る百五十七四」に「東」と	水日本人 二四六四 二七二八 1	製化大邱谷4 4期間4 4守産局第	名別す人が此際なる里前月中比する	周山總角會を緊緊奮局で見斗引:	『 また耶介 4 判暦 5 弐 4 可附因日期中 5 在 5 日共 7 復式交換號で 6	四五十份、放	
	-	に新聞 記 同 人 一五 同 人 一五		可影響专與甘中之及对中中却立月一世	例 戶數 人口	京川那鹿	政権を禁	馬山角踏削立會	仁川野便局新築移轉斗及対架設計	<b>优大区,如言《</b> 他类 传生数	
机造得が戻え	威	東新 同松規制 金塚沙 二二	地稅集計의奔忙	3多少所摘を見むサムトルテ大な	在中旬から中	特產品陳列會的	調査	(静山)	時價が從刑とは大學騰	时活、 金昌港	
	<b></b>	一院 所在地 放育者氏名 生徒数15代名、生徒数七如左申9中	機関の設備可のロリリア(水臓) 名	一後半月で至めい秋冬所用の緒布  化の中半線置の一点の一次を一次にある。	三百三十九月、官私散共用三千三	むける時(永隆)	仁川物産客主	三二萬間十元飲料・飲災地里	在川電記の時間	、同鄉元神、神 明 持等	
		線様でお其学校名稱所在地教育	価料サリの対対政権各方面の七文 七十七年 日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	☆――韓ガナド所記して浸りより   閉ごし川七本月9人中小王依然閑散り  年	***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	新中中観覧人中多数中日中三級神	一仁川穀物廻着			聞、合拍脈に	種:
梅毒의神楽	石山	「中段好斗平生後数七日加月増料」「十数青者路位当熟証数校下当所」	『全力サニュ同都馬山面有志青 空	鮮銀仁川支局調査 作	《枫戸數四千八百四戶、人口九千六	拍手歌迎。そ金泰斯大日講演王日	一首都吳鎔歐(馬山)	百大十		集せ命額及に	
		1 33.	四人ニュモス連連可勝闘では7世後の前中間での経費の利益の	仁川客月金融 一	九月一日現在仁川水麓使用戸口と	「サム甲的日南鮮巡回講演開來時間」「甲根以及不及省青年會で十日相下	·   金景洙、調査部尹允三、李風祚、 討口, 5, 財務部金加魯、金長石 - 文閣舞	* 本人叫으里一篇五千一百〇八周、 		兄を水曜では	
Į į			格中の新聞雑志縦覧所・設置が		二川火道吏用牧	銀正賞氏小学引の可其他音楽の可	工会は長影三辰、庶務都金斗和、朴泰	时山府殿及發察《當局司協力之》	無事生存の外七好消息を接めるできる月分ります。	- は後後は境遇「昭む回胞」教授の	
李龍植 友府城南大門道一丁目廿四	一平澤支局設置	寧邊郡의文 一	ハサッツ時半十晩暦対表がで各一にそれが19月段はずニュ前間第一	19名中前途小順村有望年午日中   志2年4月19日   志2年7月19日	中(脳山)   中(脳山)	「中年7月75人」の最大学生中では、1911人)、日子六人」の最大学生が		東京震災義捐金		大共化星科科	<u></u>
汝山非常	祝朝鮮日報社		・11月十二日東から上げ別住 ・1日地方未開せる説明なA現時子	男と鼠育十×m・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		) 世後十勝7 閉合はダリモ甲族會日	其他七官公股北用の中の中(七川	一司青金	門他の	
		め配可与 4 不道関堤坊工事で者   ❷	77、家子訪問可以何時何能,毛(子)	世の新聞い	江下四日早起台《関ゼ行斗英作作  本	舞劇 草 三人生 脚木を練習中です	↑T 4例 例知淡井芹配 公員選舉并有	言量器数~専用す		11	
											•